

大会プログラム・10月12日(土)・1日目

A1 一般研究(G201教室) 10月12日(土) 10:30~12:30

座長：後藤康志(新潟大学)・岸磨貴子(明治大学)

- A1-1 メディア接触がメディアの認知に及ぼす影響 1
後藤康志(新潟大学)
- A1-2 大学生のテレビ離れ意識の構造 3
石川勝博(常磐大学)
- A1-3 ケータイ小説の流行に関する調査 5
芝田成輝(茨城大学教育学研究科)
- A1-4 構成主義に基づいた参加型展示の実践と評価 7
-ソーシャルメディアを活用した写真展-
岸磨貴子(明治大学国際日本学部)・吉田千穂(NPO 法人学習創造フォーラム)
- A1-5 facebook を利用した演習授業の実践 9
-ゼミ活動における運用と意識変化を中心に-
川瀬基寛(十文字学園女子大学)

B1 一般研究(G205教室) 10月12日(土) 10:30~12:30

座長：柴田隆史(東京福祉大学)・高橋暁子(熊本大学大学院)

- B1-1 小学校社会科の授業における立体映像の活用 11
柴田隆史・渡邊唯・青柳智哉(東京福祉大学教育学部)
- B1-2 Google Apps の教育活用を推進するビデオコンテンツの開発 13
倉掛崇・佐藤慎一(日本福祉大学)
- B1-3 通信制高校における学校設置科目「メディアラーニング」の開発 15
鈴木祐・石井浩二・森山了一・大泉由香
佐野公晃・中澤匠吾(NHK 学園高等学校)
- B1-4 カードメディアを利用した歴史の転移プロセスに関する調査 17
池尻良平(東京大学)
- B1-5 インストラクショナルデザインの初学者を対象とした Job-Aid ツールの開発... 19
高橋暁子(熊本大学大学院自然科学研究科附属減災型社会システム実践センター)
井ノ上憲司(熊本大学大学院社会文化科学研究科教授システム学専攻)
市川尚(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
根本淳子・鈴木克明(熊本大学大学院社会文化科学研究科教授システム学専攻)

C1 一般研究(G206教室) 10月12日(土) 10:30~12:30

座長：小柳和喜雄（奈良教育大学）・谷塚光典（信州大学）

- C1-1 キー・コンピテンシーの評価方法に関する調査報告 …………… 21
小柳和喜雄（奈良教育大学）
- C1-2 21世紀型コミュニケーション力育成に関する教員研修の研修プログラムの開発と評価… 23
山本朋弘（熊本県教育庁）・佐藤幸江（金澤星稜大学）中川一史（放送大学）
村井万寿夫（金澤星稜大学）・藤本康雄（財団法人コンピュータ教育開発センター）
- C1-3 教員研修におけるデジタルストーリーテリングの効果 …………… 25
前田康裕（熊本市教育センター）
- C1-4 教科教育法において ICT 活用指導力を向上させるための授業デザインプロセスの検討 … 27
寺嶋浩介（長崎大学）
- C1-5 教職 e ポートフォリオを用いた教員養成初期段階の学生による相互評価の分析の試み … 29
谷塚光典（信州大学・熊本大学）・東原義訓（信州大学）
鈴木克明・喜多敏博（熊本大学）・渡邊あや（国立教育政策研究所）

D1 一般研究(G207教室) 10月12日(土) 10:30~12:30

座長：寺岡聖豪（福岡教育大学）・広瀬一弥（亀岡市立南つつじヶ丘小学校）

- D1-1 新聞の活用と制作を関連づけた学習活動一覧表の開発と評価 …………… 31
杉聖也（高森町立高森東小学校）・山本朋弘（熊本県教育庁）・中川一史（放送大学）
- D1-2 思考力を育成するための授業目標設計シートの開発と評価 …………… 33
丸山俊幸・寺嶋浩介・藤木卓（長崎大学）・小清水貴子（静岡大学）
- D1-3 「思考力・判断力・表現力」の育成 -現状と課題- …………… 35
寺岡聖豪（福岡教育大学）
- D1-4 小学校における言語活動の充実に向けた言語力育成プログラムの開発と評価 … 37
広瀬一弥・末永礼子（亀岡市立南つつじヶ丘小学校）・中川一史（放送大学）
- D1-5 教職専門実習での社会科授業実践 …………… 39
-思考力を高めるための ICT を用いた授業づくり-
山口晃平・浅井和行（京都教育大学大学院連合教職実践研究科）

講演・対談 (G103 教室) 10月12日(土) 13:30~15:00

テーマ：「世界最先端 IT 国家創造宣言」を踏まえた「教育の情報化」の展望について

講演者：豊嶋 基暢氏（文部科学省生涯学習政策局情報教育課 課長）

聞き手：小柳和喜雄（奈良教育大学）

大会プログラム・10月13日(日)・第2日目

A2 一般研究(G201教室) 10月13日(日) 9:30~11:30

座長：秋光淳生（放送大学）・鈴木克明（熊本大学）

- A2-1 放送大学における ICT 活用の位置づけ 43
秋光淳生・秦野努・三輪眞木子・仁科エミ（放送大学）
- A2-2 短期大学におけるメディア利用による主体的な学びに関する研究 45
菊地紀子（帝京短期大学）・篠原文陽児（東京学芸大学）
- A2-3 キャリアポートフォリオを活用した留学生に対する就職支援の有用性と限界... 47
田淵敬光・草野素雄・新井浅浩（城西大学）
宮寺庸造（東京学芸大学）・栗田るみ子（城西大学）
- A2-4 フルオンライン大学における演習授業に関する実践報告 49
松野早野香（サイバー大学）
- A2-5 オンライン大学院におけるグループ課題の系列化 51
鈴木克明・根本淳子（熊本大学）・竹岡篤永（熊本大学・九州大学）
高橋暁子（熊本大学）・柴田喜幸（熊本大学・産業医科大学）

B2 一般研究(G205教室) 10月13日(日) 9:30~11:30

座長：永田智子（兵庫教育大学）・田中洋一（仁愛女子短期大学）

- B2-1 タブレット端末の活用が小学校家庭科の家庭学習に与える効果 53
鈴木千春（兵庫教育大学）・永田智子（兵庫教育大学大学院）
- B2-2 中学校理科における TPC を用いた協働学習の実践 55
楠本誠（松阪市立三雲中学校）・中川一史（放送大学）
- B2-3 小学校入門期におけるタブレット端末活用場面の分析 57
堤由美子（松戸市立馬橋小学校）・中川一史（放送大学）
- B2-4 無線 LAN 環境での 1 人 1 台 ipad 利用が可能にする国語科学習方法の実践と検証 59
二田貴広（奈良女子大学附属中等教育学校）
- B2-5 低学年におけるメディア創造力を育む授業デザイン 61
山中昭岳（関西大学初等部）・中川一史（放送大学）・中橋雄（武蔵大学）
- B2-6 幼稚園・保育所における視聴覚教育の設計 63
田中洋一（仁愛女子短期大学）

C2 一般研究(G206教室) 10月13日(日) 9:30~11:30

座長：久保田賢一（関西大学）・浅井和行（京都教育大学）

- C2-1 社会的実践に埋め込まれたメディア・リテラシー教育 …………… 65
久保田賢一（関西大学）
- C2-2 学習指導要領改訂期の小学校国語科教科書における説明文教材の映像メディアの理解と表現に関する分析
石川等（甲府市立里垣小学校）・中川一史（放送大学）・中橋雄（武蔵大学）… 67
佐藤幸江（金澤星稜大学）・森下耕治（光村図書出版）
- C2-3 ソーシャルメディア時代に対応したメディア・リテラシー育成プログラムの開発と試行（1）
佐藤和紀（東京都北区立豊川小学校）…………… 69
中橋雄（武蔵大学社会学部メディア社会学科）
- C2-4 「メディア・コミュニケーション科」の開発と試行 …………… 71
浅井和行（京都教育大学）・山川拓（京都教育大学附属桃山小学校）
中橋雄（武蔵大学）
- C2-5 「メディア・コミュニケーション科」の授業実践 …………… 73
平島和雄（京都教育大学大学院・京都教育大学附属桃山小学校）
若松俊介（京都教育大学附属桃山小学校）
浅井和行（京都教育大学・京都教育大学附属桃山小学校）

D2 一般研究(G207教室) 10月13日(日) 9:30~11:30

座長：野村正弘（駿河台大学）・中橋雄（武蔵大学）

- D2-1 学校情報の性質にあった提供手段の検討 …………… 75
野村正弘（駿河台大学）・前田雄仁・新井伸明・鈴木由加・堀江美奈子・重田泰彦
望月直和・尾坂麻美・角谷奈千・丸田裕子・石田衣絵・鈴木博人・川村良幸
倉林昌子（埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会）
- D2-2 「不適切な投稿」問題から考える情報発信の授業 …………… 77
岡本弘之（聖母被昇天学院中学校高等学校）・浅井和行（京都教育大学）
- D2-3 高校英語科の教師が置かれている環境と、コミュニカティブな教授活動を実践するための課題についての研究
中川歩香（関西大学）…………… 79
- D2-4 ICTを活用した授業実践の形成的評価 -発問・指示・説明との関係を踏まえて-
吉田誠也・寺嶋浩介・水口之斉（長崎大学）…………… 81
- D2-5 授業における自作教材の効果的な活用 …………… 83
寺岡裕城・浅井和行（京都教育大学大学院連合教職実践研究科）
- D2-6 小学校国語科指導者用デジタル教科書を活かす指導方略 …………… 85
中橋雄（武蔵大学）・中川一史（放送大学）

シンポジウム (G103 教室) 10月13日(日) 12:30~14:30

テーマ：「タブレット端末・デジタル教科書は授業を変えるか」

本シンポジウムでは、「教育の情報化ビジョン」に掲げられた2020年の教育メディア環境を見据え、それらのコンテンツや機器の導入によって授業はどう変化するのか、もしくは従来の授業にどう融合を果たすべきなのか等、「授業の変容」をキーワードに議論を進めたいと考えている。

まず、コーディネイターは、研究者の立場から、フューチャースクールをはじめとしたタブレット端末(タブレットPC・モバイル端末)ひとり一台体制の成果と課題について取り上げる。次に、国内の小・中・高校の校種別でモバイル端末活用において成果をあげている授業者が、具体的な実践事例をもとに発表する。ここでは、それぞれ発表に際しての共通点や差異を見出し、系統性や発達段階に応じた配慮事項等をまとめていきたいと考えている。そして、指定討論からの要点整理を経て、タブレット端末導入・デジタル教科書活用の成功条件や導入以前の備えとして何が必要であったのか等を見出したい。

最終的には、授業の変容に関してのより具体的な要素(教材の活用法の工夫、指導体制の改善、学力観の転換等)を明らかにしていきたい。

登壇者：山中昭岳(関西大学初等部)	87
楠本 誠(三重県松阪市立三雲中学校)	89
永野 直(千葉県立袖ヶ浦高等学校)	91
豊田充崇(和歌山大学)	93

指定討論者：中橋 雄(武蔵大学)

コーディネイター：中川一史(放送大学)・豊田充崇(和歌山大学)

課題研究 (G205,206,207 教室) 10月13日(日) 15:00~17:00

◇課題研究Ⅰ 情報活用能力の育成と評価 (G205 教室)

担当：寺嶋浩介(長崎大学)

K1-1 メディア・リテラシーの評価を巡って	95
後藤康志(新潟大学)	
K1-2 児童の情報活用能力と教師の指導の実態に関する調査	99
野中陽一(横浜国立大学)・樋口彰(川崎市立西生田小学校)	
K1-3 学校図書館における情報活用型授業デザインシートの分析	103
稲垣忠(東北学院大学)・庭井史絵(慶應義塾普通部)	
K1-4 「21世紀型情報活用能力」を育む新教育課程の開発と実践 ～新教科「メディア・コミュニケーション科」を創る～	107
山川拓(京都教育大学附属桃山小学校)・浅井和行(京都教育大学) 中橋雄(武蔵大学社会学部)	

◇課題研究Ⅱ 『博物館情報・メディア論』を検討する (G206 教室)

担当：村野井 均 (茨城大学)

※当セッションは、日本教育メディア学会が2013年2月に刊行した『博物館情報・メディア論』(ぎょうせい)を検討することを目的としています。下記2件の発表後に執筆者からの書籍内容の説明や学会内からの書評を頂く予定です。

- K2-1 博物館情報・メディア論と梅棹忠夫の生態史観—博物館再生とメディア化の可能性—
市川昌 (江戸川大学) 111
- K2-2 二つの教科書と授業実践 115
大西誠 (愛知淑徳大学)

※『博物館情報・メディア論』について(「ぎょうせい」サイトより)

「学芸員養成課程に新設された必修科目「博物館情報・メディア論」に完全準拠した他に類書の無い1冊。(2013/1/31 現在)博物館を取り巻く状況が大きく変わるなか、従来のように所蔵品をただ陳列するだけでなく、さまざまな情報発信やメディアを活用することが求められています。本書は、学生はもとより、博物館、美術館、科学館等の現役の学芸員の仕事改善の参考となるために刊行いたします。

※当書籍については、当日会場に参考出展させていただきます。

◇課題研究Ⅲ SNS利用の実態とその教育利用 (G207 教室)

担当：久保田賢一 (関西大学)

- K3-1 教育用 SNS を利用した話し合い活動における発言の考察 117
菊地寛 (浜松市立三ヶ日西小学校)・中川一史 (放送大学)
- K3-2 iPad を活用したフィールドワークの成果と課題
—関西大学高等部の実践を事例として— 119
江守恒明 (関西大学高等部)・山本良太 (関西大学大学院)
久保田賢一 (関西大学)
- K3-3 留学生の SNS を通じた人的ネットワークの教育的な意義 123
村田晶子 (法政大学)
- K3-4 SNS について教師が知っておくことは何か
—ATOM2013 での SNS 教員研修ワークショップを通して— 125
和田正人 (東京学芸大学)